

「訓練実施施設による意見交換会」を開催しました！

訓練実施施設の方々からのよくある意見として、「他の施設ではどのように訓練をされているのか知りたい」、「他の施設の方とも話をしたい」等があり、今回、ご要望にお応えするため、意見交換会を開催しました。

関係者として兵庫労働局訓練課職員のほか、ハローワークの指導官等の方々にも参加いただき、施設運営の実情を見ていただきました。

- ・開催日時：令和7年8月4日 13：30～16：30
- ・会場：神戸市立中央区文化センター
- ・出席者：訓練実施施設12施設14名
兵庫労働局2名、ハローワーク7所7名

1 開催の様子

まずはスクール形式配列で兵庫支部から意見交換に関連する受講者募集・選考・開講の各段階における留意点等の説明を行い、兵庫労働局からは昨年度の公的職業訓練の効果検証結果等の報告をしてもらいました。



兵庫支部説明



兵庫労働局説明

その後、配列を口の字形式に変更し、意見交換を始めました。
支部、各施設参加者で口の字に着席、労働局等職員は後方でご覧いただきました。



口の字に座席変更



関係者も後席着席

いきなり挙手で活発な意見交換とはいかず、今回は当支部求職者支援課長がナビゲートさせていただき、各施設から様々なコメントを頂戴いただきました。
内容に応じて、労働局、ハローワーク職員からもコメントをもらいました。



支部のナビゲート



ハローワーク職員
からコメント

1 意見交換内容

今回は**受講者募集**、**選考**、**訓練運営**をテーマとし、設問は予告周知することで各施設で準備いただきました。質疑応答の一部は次のとおりです（あくまで参考例です）。

(1) **受講者募集**について

- ・受講ミスマッチのないよう、何に留意して受講希望者へ説明していますか。
→訓練の一部のみ興味がある方がいるが、就職目的で学ぶ点を強く啓発している。
希望職種の仕事のイメージ、業界の現実も知ってもらうようにしている。

(2) **選考**について

- ・どのような点に留意して面接を行っていますか。
→就職に向けた自己計画、就職したい時期等も聴取している。
場を和ませ、本人の素を見せてもらう雰囲気作りをしている。

(3) **訓練運営**について

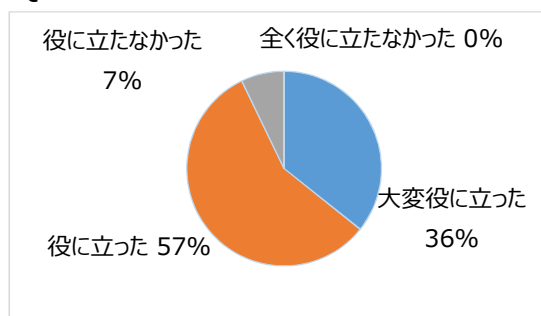
- ①配慮が必要な受講者等に対して、どのような点に留意し、指導していますか。
→本人が浮かないようクラスメイトにも配慮している。
配慮すべき方の行動等の情報はスタッフ間で共有するようにしている。
何かあれば周りの目線を配慮し、個別面談で対応している。
- ②関連就職に向けた効果的なカリキュラム策定のため、どのように工夫していますか。
→講師には業界の最新動向に目を向けてもらっている。
終了後、速やかに就職してもらうために、訓練後半で余裕をもって必要スキルを習得できるよう工夫している。就職に必須の科目を終了ギリギリまで指導していると就活に進めず、就職も遅れていく。
なお、キャリアコン日、職業人講話実施日等を就活に向けて的確な時期に設定した日別計画とすることで、それぞれの効果は高まる。

(4) その他（意見）

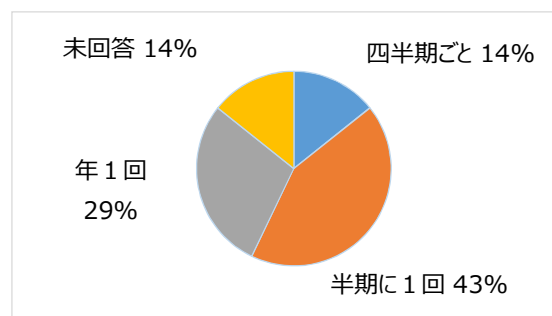
- 委託訓練のほうが受講者が多い傾向になるのでは。
→（労働局、支部コメント）
委託訓練は半期ごとに受託事業者が決定するが、求訓は毎月（開始日の約2か月前に）決定となるため、募集期間が若干短い点が一因と考えられる。
この点は検討するが、求訓の特徴である（修了できる水準か）施設の責任で選考できることや、広報面においては、ある程度独自創作でコース案内作成が可能であること、この制度では修了証を実施機関名で交付するように、様々な裁量が付与されており、むしろ毎月申請の利便性等を活かして申請をお願いしたい。

2 参加者アンケート結果

Q1 今回の感想



Q2 今後の開催サイクル



Q3 ご意見

- ・今まで他校のやり方をお聞きする機会がなく、良い経験となった。
- ・ハローワークの意見も聞けて良かった。
- ・テーマが多く、数を減らし、個々に時間をかけたほうが良い。

3 今後に向けて

今回の企画に関しては高評価を頂戴し、ありがとうございました。
開催サイクル希望（半期に1回）を踏まえ、次回12～1月頃開催予定です。
次回は、関係者も口の中に入ってもらい、かつテーマも絞って行う予定です。
その際は、是非参加をお願いします。

